様式第70の２（第69条の２関係）

【書類名】　回復理由書
（【提出日】　平成　　年　　月　　日）
【あて先】　特許庁長官　　殿
【特許番号】
【特許権者】
　　【識別番号】
　　【住所又は居所】
　　【氏名又は名称】
【代理人】
　　【識別番号】
　　【住所又は居所】
　　【氏名又は名称】
【回復の理由】
【提出物件の目録】

〔備考〕

1　「【特許権者】」の欄に記載すべき者が２人以上あるときは、それぞれ次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【特許権者】
　　【識別番号】
　　【住所又は居所】
　　【氏名又は名称】
【特許権者】
　　【識別番号】
　　【住所又は居所】
　　【氏名又は名称】

2　第69条の２第３項の規定により、２以上の事件について回復理由書を提出するときは、「【特許番号】」の欄には、「別紙のとおり」と記載し、別の用紙に次のように「【別紙】」と記載して、当該回復理由書の提出に係る特許番号（特許番号の区切りには読点「、」を付すこと。）を記載する。

【別紙】
　特許第○○○○○○○○号、特許第○○○○○○○○号、
　特許第○○○○○○○○号、特許第○○○○○○○○号、

3　その他は、様式第２の備考１から４まで、10から14まで、16から19まで及び23から26

まで、様式第４の備考４、様式第26の備考９並びに様式第31の９の備考１及び２と同様とする。様式第26の備考９中「【特許出願人】」とあるのは「【特許権者】」と、「特許出願人」とあるのは「特許権者」と読み替えるものとする。

（追加……平23経産令72）